

日産純正部品



日産オリジナルナビゲーションシステム
MP311D-A/MP311D-W
取扱説明書
ナビゲーション&オーディオブック

ご使用前は必ずお読み下さい。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



警告

自動車の運転中に地点登録・地点検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために

⚠ 警告

運転中に操作をしない



運転者は運転中に本機の操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作を行うときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。

運転中に画像を注視しない



運転者は運転中に、画像を注視しないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。

運転中にテレビやビデオを見ない



運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させて、サイドブレーキをかけてください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。故障したときは、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

異常のまま使用しない



万一、内部に異物が入った・水がかかった・煙が出る・変なおいがするなど異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機に水や異物を入れない



本機の内部に水や異物を入れないでください。発煙・発火・感電の原因となります。

⚠ 注意

モニターの開閉時に手や指をはさまれないように注意する



手を挟まれないよう注意

モニターの開閉や角度調整時に手や指、衣服をはさまれないように注意してください。

使用時以外はディスクを取り出す



ディスクを本機内に入れたまま長期間放置しておくと、高温などのためにディスクを傷める原因となります。

エンジンを停止したまま長時間使用しない



エンジンを停止したまま長時間ご使用になると、車のバッテリー上がりの原因となります。

適正な音量や明るさで使用する



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。また、画面は適切な明るさでご使用ください。

実際の交通規制に従って走行する



ナビゲーションによるルート案内時も、必ず実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内だけに従って走行しますと実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。

液晶パネルが割れたときは内部の液体には絶対触れない



パネル内部の液体に触れてしまうと、皮膚の炎症などの原因となります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師にご相談ください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で十分に洗浄した後、医師にご相談ください。

液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えない



液晶パネルが破損し、ケガの原因となります。



走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

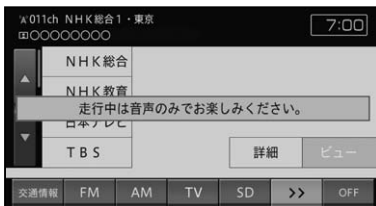
走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。
ルート探索の設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。（操作しようとする時、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。）
また、本機は、安全のため走行中にテレビなどの映像を見ることができないようになっています。（走行中は、以下のようなメッセージが表示されます。）また、一部のメニュー操作はできません。

（例）テレビを見ようとしたとき



操作はエンジンをかけたままで

エンジンを止めて本機を操作すると、車のバッテリー上がりの原因となります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

画面に表示される情報は実際と異なる場合があります。

ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

安全運転・飲酒運転防止案内について

本機を起動すると、安全運転の奨励と飲酒運転の防止に関するメッセージがエンジンをかけた初回1回だけ、画面表示と音声で案内されます。





5:00～17:29に起動した場合	今日も安全運転で行きましょう。 (画面表示および音声案内)
17:30～ 4:59に起動した場合 平日(月、火、水、木)	お酒を飲んだら、運転はやめましょう。 (画面表示)
週末(金、土、日)	お酒を飲んだら、運転はやめましょう。 (画面表示および音声案内)

メモ

- ・安全運転・飲酒運転防止案内はON/OFFできます。→「機能設定をする」(P92)

本書の見かた

本書の表記のしかた

表記	意味
	注意マーク 操作を行う状況において注意していただきたいことや、本製品の性能を維持する上で注意していただきたいことについて説明しています。
	メモ 操作する上で注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明します。
戻る	タッチキーを表します。 例：戻るにタッチする
←ワイプ	ワイプ操作を表します。例えば左へのワイプ操作を「←ワイプ」と表記します。
メニュー	ナビゲーション本体についているボタンを表します。 例：メニューを押す
→斜体	参照していただきたい本文タイトルやページ、または他の説明書を導きます。 例：→「場所を探す」(P44)
つづく→	続きマーク 右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。
長く押す／ 長くタッチする	「ピッ」と音がするまで押す（タッチする）ことを示します。
押し続ける／ タッチし続ける	押している（タッチしている）間だけ動作していることを示します。

メモ

- 本書では、SDメモリーカード、SDHCメモリーカードを総称して「SDカード」と表記しています。
- 本書では、iPod、iPhoneを総称して「iPod」と表記しています。
- 本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書に記載している製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。